

学校だより 7月号

令和5年7月20日(木)

「誇・光・力」錦江中!



成長・成功に向け，夏を制す

校長 平國 弘明

明日より夏休みに入る。いろいろ楽しみにしていることや計画していることもあると思う。この期間は、学校がないので、家で過ごす時間が長くなる。そこで、有意義な夏休みとするために「生活を正す」ことがとても大切になってくる。

まずは、交通事故、水難事故、ネットトラブルに注意! 「悪いこと」は絶対にしない。命を守る。大きな怪我につながりそうなことや他人を傷つけるようなことはしない。その上で、①決めた時間に起き、寝る。質の高い睡眠を取る。食事や栄養をしっかりと取る。健康の維持管理に努める。②計画を立て、それに従い学習や活動を行う。③場に応じた服装、常に身だしなみを整える。④日頃出来ない事に挑戦する。体験学習、コンクールへの応募、コンテストへの参加、ボランティア活動、地域貢献活動などに取り組む。⑤これまで出来なかったことに挑戦する。それはいついつまでにはできるようになるということもあれば、少しずつを毎日続けるということも挑戦である。⑥勉強、部活動、クラブ、習い事にしっかり取り組む。「夏を制す者は受験を制す」「大会を制す」と言われる。「どうせ、できない。無理。」という人がもしかしたらいるかもしれない。そんなことはない。みんなは力をもっている。



ここで、私の経験だが、長らくソフトテニス部の顧問をしていた。ある年、いいチームができ、県総体で2位に入賞。全国は逃したが、九州大会にも出場した。その後、そのチームを引っ張った3年が引退。新チームの練習になり、それまでとの技術の差に「この力では勝てないなあ。」と嘆きの言葉がつい出てしまった。ただ、強いて言えば粘り強さがあった。そこで、「とにかく、相手が嫌がるくらい粘ろう。」そのために①アウトでも返し、プレーを続ける。②できるだけたくさんボールを打つ。時間を無駄にしない。コートで歩かない。③まずいプレーがあっても表情や態度に出さない。これは、心をぶれさせないため。④返事、あいさつは短く歯切れ良く。ゆっくり話すと言の回転も遅くなり、動きが鈍くなるからだ。それらをみんなで確認しながら、取り組んだ。それから、試合はほとんどトーナメントで行われるので、こういう話もした。「たくさんのチームが大会に出場するとする。1回戦が終わったら出場チームのうち、どれくらいが残る? 半分残る。2回戦終わったらその半分。じゃ、ベスト8に入るには、全チームの中でどれくらいの頑張りが必要なのか? ベスト4なら? 優勝するなら?」そういうことを繰り返し考え、振り返りながら取り組んだ。すると、なんとそのチームは秋の地区新人戦で優勝。同じ地区の先生から「今年は勝てると思ってただけど、こんなに強くなるとは思わなかった。」とも言われた。このチームはのちに県大会でも優勝した。何が言いたいかというと、当たり前のことを妥協せずやれば、今はたいしたことなくても、中学校から始めた人たちでも地区や県で優勝でき、評判すら変えられるということ。勉強にしろ、部活にしろ、自分の能力を今で決めつけず、時間がかかってもいいから、正しい方法で、そして、未来を信じて、コツコツやり続けることが大事だ。

2学期、「校長先生、夏休み〇〇やりました。〇〇やり遂げました。〇〇できるようになりました。」という報告を是非もらいたい。

校内弁論大会

各学級の代表弁士8名による校内弁論大会を体育館で7月8日に開催しました。全員が自分の思いを堂々と発表しました。

クラス	名前	題名	成績
		皆でできるようになりたいこと	優良賞
		体育座りは廃止すべき	優良賞
		2030年までにSDGsは達成するのか	優良賞
		錦江町の未来のために	最優秀賞
		健康であるために	優秀賞
		なぜ「いじめ」をして人を傷つけるのか	優良賞
		テニスとの出会い	優良賞
		気持ちのよいあいさつ	優秀賞



2, 3年性に関する指導

7月14日(金)の2・3校時に助産師の方を講師にお迎えして、2, 3年生を対象とした「性に関する指導」を行いました。中身は、「性の多様性」「性による違い」「プライベートゾーン」「デートDV」について、講話を頂いたり、グループで話し合い、発表し合ったりして、これらに関する理解を深めました。



保護者・地域の皆様へ

7月16日(日)のリサイクル活動へのご協力ありがとうございました。30,885円の収益金でした。大切に使用させていただきます。



先輩講話

7月8日の2校時、錦江中で初の試みである「先輩講話」を3名の卒業生(高校3年生)に來校してもらい、全校生徒の前で話をいただきました。忙しい合間をぬって、講話を引き受けてくださり、本当にありがとうございました。



非行防止・防犯教室

7月11日(火)の6校時に錦江警察署員2名を講師にお迎えして、「非行防止・防犯教室」を行いました。交通事故や水難事故、インターネットの使い方や薬物乱用防止について話をいただきました。夏季休業中、自分の身は自分でしっかり守りましょう。

男女共同参画学びの広場

7月13日(木)の3・4校時に男女共同参画学びの広場推進事業生徒のワークショップを実施しました。「互いの違い」の自覚と尊重する態度が始めよりも深まったと感じることができました。県よりお越しいただいた3名の講師の皆様、ありがとうございました。

保護者・地域の皆様、家庭教育学級への参加もありがとうございました。



〔8・9月の主な行事〕(予定)

学校閉庁日
8/14, 15, 16

8月	1日(火)	出校日
	11日(木)	山の日
	20日(日)	PTA奉仕作業
	21日(月)	出校日
	22日(火)	かごしま国体炬火リレー
9月	1日(金)	始業式・大掃除
	4日(月)	第2回実力テスト(3年)
		課題テスト(1・2年)
	10日(日)	第16回体育大会
	11日(月)	振替休日(体育大会予備日)

特別支援学級について

特別支援学級とは、小・中学校に設置されている特別な支援を要する児童生徒を対象にした少人数の学級のことです。各教科や自立活動等を組み合わせた指導など、学習の遅れや生活の困難さを克服するための特別な指導を必要に応じて行う場になります。

特別支援学級にも学級担任が配置され、通常の学級と同じ機能を持ちながら、特別な指導を行うことができるようになっています。

通常学級は、学年毎に分かれ、各学級は同学年の生徒で構成されますが、それとは異なり、特別支援学級においては、その生徒の状況に応じた学級が編成されるため、同様の状況にある複数の学年の生徒が在籍することになります。ちなみに本校には、本年度「ひまわり学級」と「たんぽぽ学級」の2つがあります。現在、「ひまわり学級」には、1年生、2年生、3年生がそれぞれ1名ずつ3名、「たんぽぽ学級」には1年生が1名在籍しています。

特別支援学級に在籍している生徒の授業の受け方についてですが、本年度、特別支援学級で授業を受ける教科と交流学級(特別支援学級生が所属する通常の学級のこと)で受ける教科があります。それぞれの生徒の状況に応じて、交流学級で受ける教科は変わってきます。

特別支援教育について

では特別支援教育とは、特別支援学級で受ける教育なのかというとそうではありません。特別支援教育は、すべての生徒、つまり特別支援学級に在籍する生徒も通常学級に在籍する生徒のいずれも対象となります。

特別支援教育は、何らかの援助を必要とする生徒の自立と社会参加をするための主体的な取組を支援するという視点に立ち、1人1人の教育的なニーズを把握し、その持っている力を把握した上で、それを伸ばし、学習や生活で抱える困難さを軽減し改善するための必要かつ適切な指導や支援を行う教育です。

本校における「働き方改革」に関して

本校でも「働き方改革」に取り組んでいます。それに関して、保護者や地域の方々に理解しておいていただきたいのが、学校における「電話及び窓口対応」についてです。電話・窓口対応の時間帯は以下の通りです。ご理解、ご協力をお願いします。

通常の場合 朝:午前7時30分～ 夕方:～部活動終了時刻まで

長期休業中 朝:午前8時～ 夕方:～午後4時45分まで



【上記以外の時間は、「留守番電話対応」となります。】

1学期 学校教育等に関する評価(保護者)について

保護者の皆様、インターネットや紙による回答ありがとうございました。回収率は73.6%でした。数値は、%表示です。

		1学期 学校教育等に関する評価(全学年保護者)						
		%						
		4	3	2	1	4+3	2+1	
学校・生徒・家庭・その他について	1	生徒は、学校へ行くことを楽しみにしている。	36	50	13	1	86	14
	2	教職員は、分かりやすい授業に努めている。	26	67	6	1	93	7
	3	生徒は、元気で明るいあいさつができる。	29	60	11	0	89	11
	4	生徒は社会や学校のルールを守り、家庭では子どもの基本的な生活習慣の育成に努めている。	20	69	11	0	89	11
	5	家庭では生徒のネット・スマホ等の利用に関してしっかり管理できている。	18	49	32	1	67	33
	6	生徒が家庭で本を読む時間を設けている。	8	24	44	24	32	68
	7	生徒は家庭学習を90分以上行い、家庭で見届けている。	15	40	39	6	56	44
	8	生徒は、地域行事の参加や地域のお手伝いを積極的に行っている。	13	40	39	8	53	47
	9	生徒は、学校行事や部活動等に積極的に参加している。	54	29	14	3	83	17
	10	生徒は、学校からの配付物を忘れずに親に渡している。	39	39	19	3	78	22
	11	生徒は、学校生活について、保護者に話をしてくれる。家庭では、子どもとの会話の時間を大切にしている。	51	40	8	0	92	8
	12	家庭では、日頃から進路や将来のことについて話し合っている。	34	45	18	3	79	21
	13	学校は、学校の目標や方針などの経営及び学校の様子について、保護者にわかりやすく伝えている。	21	61	17	1	82	18
	14	教職員は、積極的に生徒と関わり、個に応じた指導を行おうと努力している。	29	56	14	1	85	15
	15	教職員は、保護者からの生徒に関する相談に真剣に応じている。	32	57	10	1	89	11
	16	学校は、校内の美化や施設・設備の環境整備や感染症対策を行っている。	32	60	8	0	92	8
	17	学校行事や学級PTA・授業参観等には積極的に参加するように心がけている。	28	54	17	1	82	18
	18	現在の学校に満足している。④満足 ③まあ満足 ②やや不満 ①かなり不満	24	67	10	0	90	10